

資料 2

幸町地区のこれまでの協議経過について

1 地元説明会の開催

平成19年11月16日（金）幸町第二中学校 参加者96人
11月17日（土）幸町第一中学校 参加者51人

2 地元代表協議会の開催状況

第1回「協議会」 平成20年2月7日（木）

- ・協議会の設立を確認
- ・会長・副会長の選出

会長： 長岡正明（第28地区町内自治会連絡協議会会長、幸町第一中学校区青少年育成委員会会長）

副会長： 益田清（第36地区町内自治会連絡協議会会長）
亀田幸枝（幸町第二中学校青少年育成委員会会長）

第2回「協議会」 平成20年5月22日（木）

- ・第1次の取り組みの際の幸町地区の課題
- ・学校適正配置の必要性

第3回「協議会」 平成20年7月10日（木）

- ・学校適正配置の必要性
- ・平成20年度に算出した推計による幸町地区の小・中学校の状況

第4回「協議会」 平成20年9月27日（土）

- ・幸町地区の小中学校の校地・耐震・教室数等の状況
- ・幸町地区の適正配置シミュレーション

第5回「協議会」 平成20年11月20日（木）

- ・幸町地区の適正配置シミュレーション
- ・幸町1丁目と幸町2丁目とに分かれて、それぞれ懇談会を開催し、その状況を次回の「協議会」に持ち寄ることとした。

第6回「協議会」 平成21年1月31日（土）

- ・幸町地区の適正配置の方向性について
幸町1丁目・幸町2丁目で行われた懇談会の報告と教育委員会から示された統合に伴う非常勤教員の加配等の方針を踏まえて、幸町2丁目でも再度懇談会を行うこととした。

第7回 平成21年3月26日（木）

- ・幸町地区の適正配置の方向性について
次回は「幸町2丁目分科会」として開催することとした。

資料 2

第 8 回 平成 21 年 6 月 29 日（月）「幸町 2 丁目分科会」

- ・役員改選に伴う副会長の変更

会長： 長岡正明（第 28 地区町内自治会連絡協議会会長、幸町第一中学校区青少年育成委員会会長）

副会長： 蟹江将生（第 36 地区町内自治会連絡協議会会長）
亀田幸枝（幸町第二中学校青少年育成委員会会長）

- ・幸町 2 丁目の方向性について

次回も「幸町 2 丁目分科会」として開催することとした。

第 9 回 平成 21 年 7 月 30 日（月）「幸町 2 丁目分科会」

- ・幸町 2 丁目の方向性について

幸町 1 中の P T A から合同部会の意見として、中学校を統合する際の条件（統合の際には中央区をはずすこと等）が提示された。次回「幸町 1 丁目分科会」を開催した後、全体会を開催することとした。

第 10 回 平成 21 年 9 月 5 日（土）「幸町 1 丁目分科会」

- ・幸町 1 丁目の方向性について

幸町 1 丁目の意見としては、幸町一中から出された中学校を統合する際の条件を考えると、中学校 2 校は当面そのままとし、まずは小学校の統合について協議することが確認された。

第 11 回 平成 21 年 10 月 22 日（木）「全体会」

- ・幸町地区の方向性について

幸町 2 丁目にある小学校 3 校（一小・二小・四小）の適正配置の必要性については、了解された。中学校については、当面 2 校を残すとの意見が多く出されたが、中学校の統合を前提に小学校を統合すべきとの意見もあり、さらに全体会をとおして議論を深めることとなった。

第 12 回 平成 22 年 3 月 25 日（木）「全体会」

- ・幸町地区の中学校 2 校を当面の間残すことについて

前回までの協議を踏まえ、「幸町地区の中学校を当面の間 2 校残し、小学校の統合を進める」ことについて議論した。地域活動と学校教育との結び付き、UR 都市機構の団地再開発の状況を見据えて検討すべき等の意見が出された。幸町第二小 P T A は、この議論の内容を保護者に報告・検討し、次回の協議会で状況を報告することとした。